

(通所型C) 試行サービスの検証について

R7.2.19 宇部市高齢福祉課



同行訪問実施結果

実施期間	令和6年8月19日~9月27日の1か月半
参加リハ職	11人(理学療法士 6人 作業療法士 5人)
実施件数	33件
実施圏域	東部 3人 中部 4人 南部 15人 西部 6人 北部 5人
結果	短期集中予防サービスを利用 30人 同行訪問後、状態変化や本人の希望で 短期集中予防サービス利用なし 3人



短期集中予防サービス事業所

短期集中予防サービス利用者:30人(R6年9月11日~R7年1月29日)

※1名は事業所決定前に利用中止。

事業所名	フィットネステ゛イ ミココロ	リハビリサポート canon藤山店	リハビリデイサービス プラスワン宇部店	介護老人保健施設 寿光園
所在地	上宇部142番地8	居能町三丁目2番 11-1号	常藤町5番25号	妻崎開作470番地3
所在地の圏域	中部	中部	南部	西部
提供地域	厚東川より東側	西部、中部、南部、 厚東、船木、川上 の一部	東部、中部、南部、 厚東と二俣瀬の 一部	市内全域
従事者の職種	理学療法士 作業療法士 看護職員	看護職員	理学療法士	作業療法士 言語聴覚士 管理栄養士
提供者の 要介護区分	事業 7人 支1 0人 支2 1人	事業 4人 支1 2人 支2 1人	事業 5人 支1 0人 支2 0人	事業 7人 支1 1人 支2 1人



試行サービスの結果

卒業率

80%

介護支援を受けながら生活 運動に対する意欲の向上 や自身の状態を認める等 対象者 30人 の変化あり。 3人 開始前離脱 ・入院 ・体調不良 ・ホープノートを書き続けることが困難 1人 途 中離 脱 ・利用者との人間関係によるもの 2人 自立した元の 非卒業者 生活に戻れた 24人 卒



体力測定結果

CS-30:30秒間で椅子から立ち上がることができる回数

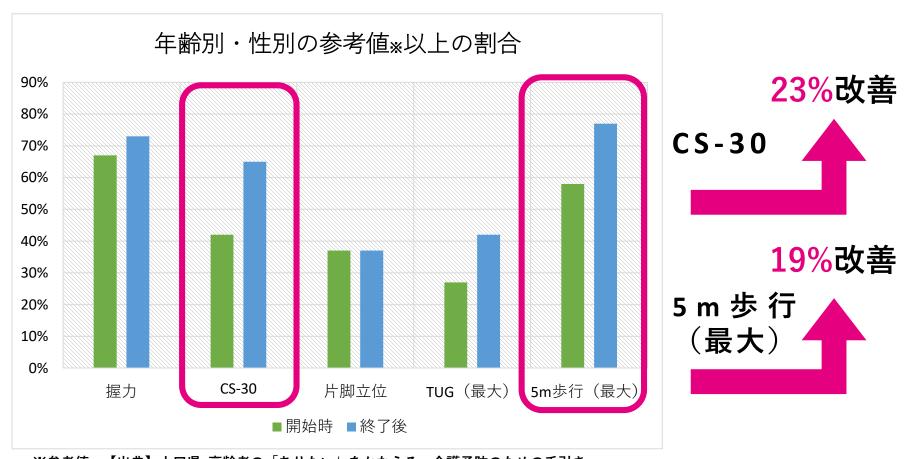
TUG:座った状態からスタートし、歩いて3m先の目印で折り返し、座った状態に戻る時間

		BI	ΜI	握力(kg)		(kg) CS-30			(回)		片脚立位	7 (秒)		TUG(秒)						5 m歩行(秒)							
男性	年齢	ы	VII	右		左		左		03-30	(四)	ŧ	<u>-</u>	左		通'	常	最大		歩行状態	通常		最大		二重課題		歩行状態
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	少111 八 忠	前	後	前	後	前	後	少门人思		
1	84	22.0	23.6	24	25	27	24.5	16	7	0	1.7	0	5.2	13	19.6	12	17.1	杖→独歩	7.27	7.9	7.2	8.9	7.25	10.1	杖→独歩		
2	65	23.6	23.6	31	35	45.5	45	11	15	12	4.79	18	32.8	13	10.3	10.8	7.6	独歩	5.15	4.36	4.43	3.16	4.57	4.43	独歩		
3	80	26.1	26.1	36.5	36.5	31	32	14	16	60	60	36.19	19	11.44	8.93	8	7.91	独歩	4.19	4.79	3.34	3.03	6.35	4.21	独歩		
4	92	21.6	24.0	23.6	22.2	24.1	21.1	未実施	3	0.96	0.95	1.34	1.01	22.01	22.7	20.11	19.29	独歩	10.79	9.62	8.28	8.75	未実施	未実施	独歩		
5	82	24.1	24.8	23.9	24.2	23.8	26.4	19	25	22.32	60	27.28	12.59	8.14	8.55	5.72	6.09	独歩	4.32	4.41	2.65	3.08	未実施	未実施	独歩		
6	88	18.6	18.6	25.1	26.1	25.3	25.8	15	19	1.58	7.68	2.51	9.84	9.03	8.92	7.56	7.07	独歩	3.95	3.89	3.23	2.8	4.64	4.31	独歩		
7	86	26.1	25.1	22.9	25.6	27.1	27.3	16	20	13.7	30	7.49	5.2	9.85	8.93	6.67	6.65	独歩	4.77	4.54	3.46	3.42	6.59	5.62	独歩		
8	75	25.6	26.3	24.3	28.1	25	23.4	10	21	8	8.8	7.8	8.4	16.8	12.4	9.5	7.1	独歩	6.1	5.7	4.2	3.4	5.6	5.9	独歩		
9	77	16.6	19.5	28	29	26	28	10	11	10.78	6.47	21.09	2.47	14.22	13.71	12.12	12.75	独歩	6.37	6.35	5.62	4.81	11.48	8.67	独歩		
10	81	19.1	19.3	24	23	19	22	11	12	3.1	2.71	1.3	2.16	11.88	15.66	9.4	10.81	独歩	9.56	7.37	6.02	5.47	9.24	6.36	独歩		

	BMI		握力(kg)			CS-30	(0)	片脚立位 (秒)				TUG(秒)					5 m歩行(秒)								
女性	年齢	ы	VII	右		左		(四)		右		左		通常		最大		歩行状態	通常		最	大	二重課題		歩行状態
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	少门八忠	前	後	前	後	前	後	911N.8
1	84	26.7	27.2	23.5	22	22	21.5	12	12	11.3	23.8	11.9	52.1	11.7	9.73	7.6	6.89	独歩	4.25	3.75	3.53	2.96	4.53	4.56	独歩
2	77	23.0	22.1	14	16	16	15.2	5	9	29.9	28	12.6	30.4	21.2	17	17.7	14.4	独歩	10.7	8.6	7.9	6.7	9.7	9.2	独歩
3	73	19.0	19.5	21.5	31.5	20	25.5	12	15	9.97	6.26	8.03	13.3	8.78	8.11	7.53	6.3	独歩	5.6	3.9	4.7	3.1	5.1	3.9	独歩
4	86	20.4	20.5	14	15.5	13.5	14	18	21	8.85	14.88	17.41	28.7	8.06	8.75	6.56	6.69	独歩	3.93	4.9	3.57	3.54	4.34	4.63	独歩
5	81	22.0	22.7	22.4	22.5	25.8	23.7	17	20	20.54	52.76	52.2	28.25	6.14	6.58	5.43	6.5	独歩	3.65	3.53	3.03	3.24	0	0	独歩
6	65	26.1	26.5	23.5	24.5	18.8	19.6	12	16	22.2	22.2	15.8	8	9.14	7.88	7.25	6.46	独歩	4.79	4.05	4.12	2.97	0	0	独歩
7	83	24.9	25.0	21.7	21.8	21.4	22.4	21	23	5.2	1.43	2.31	2.45	11.55	10.02	10.32	9.21	独歩	5.94	4.95	5.05	4.5	0	0	独歩
8	82	17.2	17.7	14.1	16.3	12.7	13.1	14	14	20	5	16	5	10.05	9.9	8.41	7.9	独歩	4.57	5.2	3.65	4.1	5.94	6.7	独歩
9	90	22.6	22.6	20.7	19.9	18.3	18.4	11	15	不可	不可	不可	不可	15.9	15	13.6	12.9	独歩	7	5.3	6.1	5.2	8.4	6.4	独歩
10	82	25.0	24.2	25.7	25	19.6	18.6	18	18	8.4	10	31.8	30	6.7	7	5.3	5.2	独歩	3.5	3.5	2.7	2.8	4.8	5	独歩
11	85	20.1	19.9	22.6	21.8	15.9	16.6	20	16	12.16	6.5	11.8	5.1	9.46	7.78	6.25	6.05	独歩	4.5	4.2	3.2	3.56	3.84	4.28	独歩
12	76	21.9	21.8	12	7	17.5	15.5	12	13	11.91	27.44	9.58	21.83	8.69	6.87	7.1	6.37	独歩	3.69	4.62	3.28	3.66	5.14	4.88	独歩
13	87	19.0	19.0	12	15.5	14.5	14	12	13	8.68	6.16	4.1	4.47	9.16	10.19	6.9	6.55	独歩	4.12	3.72	2.85	2.57		4.9	独歩
14	84	22.8	22.8	24	24.5	23	24	11	15	1.25	1.8	1.46	1.92	12.12	10.81	9.22	8.92	独歩	7.74	4.98	4.19	3.69	25.6	6.11	独歩
15	90	21.0	21.0	19	18.5	18	16.5	10	未実施	22.69	44.41	60	47.7	10.73	10.9	9.52	7.38	独歩	6.66	14.47	5.13	16.5	6.97	0	独歩
16	81	19.2	19.1	21.0	17	19	19	10	15	0	1.25	0	2.46	13.44	15.76	13.35	15.37	独歩	6.57	5.95	6.44	5.47	12.41	8.57	独歩



体力測定の評価



※参考値 【出典】山口県_高齢者の「ありたい」をかなえる~介護予防のための手引き~



卒業後の活動

- ・100m先のゴミステーションまで手押し車を使ってゴミ出しに行く。
- ・1日5,000歩 歩くことを継続している。
- ・足腰元気体操、食事作りのサポート、夕食の献立を考えることを継続。
- ・エアロバイクでの運動
- ・グラウンドゴルフや趣味活動、地域の健康教室に参加。
- ・地域の認知症カフェに参加。
- ・病院のボランティア活動を開始。
- ・病気の体験談を語り、検診啓発。

試行サービス時に始めた取り組みの継続や、新しく活動 を始める等、目標を持って活動されている。



利用者の声



短期集中予防サービスを利用した感想

■ ホープノートについて

- ・書く習慣がついた。
- ・目標を決めて取り組む仕様になっていたので、しっかり実践できた。
- ・記入しやすかった。
- ・最終回に記入する目標欄(卒業3か月後から1年後まで3か月毎の目標)が書きにくい。

■ 専門職との面談について

- ・身体のことをしっかり診てもらえるため安心できた。
- ・不安なことを相談できるところが良かった。
- ・この年になって褒めてもらえてうれしかった。
- ・アドバイスが的確だった。
- ・話をよく聞いてもらえ、自分でも何が問題か振り返ることができた。



短期集中予防サービスを利用した感想

■ サービス前後での自身の変化について

- ・朝起きた時に身体が動かしやすくなった。
- ・ストレッチと散歩を続けて歩ける距離が長くなった。
- ・外出することが増えた。精神面も前向きになった。
- ・だらだら過ごす時間が減り、生活のリズムが整った。
- ・老いに勝ったような気がする。自立したいと考えが変わった。
- ・体調が良くなり、以前よりご飯が美味しく感じるようになった。
- ・身体を動かす習慣ができた。
- ・目標設定することで、毎日やることがはっきりするため生活に張りが出た。



試行サービスに関するアンケート 結果

(実施事業者 4者からの回答)



■ 利用開始前のサービス担当者会議について

良かった点	見直し点
・包括職員から事前に利用者情報が提供されたので、スムーズに進められた。・サービス提供前に利用者の困っていることや、目標等を把握できたので、初回までにプログラムを考えることができた。	・同行訪問したリハ職のアドバイスや目標設 定について直接確認できるとよい。

■ 提供時間(2時間)について

適当・・・88%

短い・・・12%



■ 短期集中予防サービス実施計画書について

記入しやすい・・・29% 記入しにくい・・・71%

- ・主なプログラム内容の「運動機能向上」と「口腔機能向上」が 目標に対して直接的に当てはまらない。
- ・目標に向けたアプローチの家族欄は直接的に関りが持てない場 合は記載が難しい。
- ・成果のモニタリングの進捗状況が曖昧。
- ・最終評価記載欄が狭い。
- ・経過や変化の記入がしにくい。
- ・全体的に記入欄が狭い。



■ 個人面談について

良かった点	見直し点
・提案した内容をほとんど実施してもらえた。	・面談スペースが狭く他者に会話が聞こえて しまった。
・面談を重ねるにつれて本人から自発的に目標に対する前向きな意見などが聞かれた。・面談を通して振り返りを行いながら、生活状況や身体状況を把握でき、タイムリーに標料をができます。	・話が盛り上がる傾向にあり、時間調整が難 しい。特に初回と最終は時間が必要となり、 それ以外の利用者のサポートに人員が割か れる。
情報共有ができた。 ・生活の中での困りごとなどを把握できた。	・目標を引き出すことに時間を要す。
・正のフィードバックにより、利用者が自身 の良い点に気づいたり自信をつけることに つながった。	・話すことが苦手な方には面談が苦痛ではないか。・相手の気持ちを引き出すコミュニケーショ
・ノートに記載されていない話を聞けた。	ン能力が必要とされる。
・心を開いてくれた。	
・利用者が感じていることを次の計画に活か すことができた。	



■ ホープノートについて

良かった点	見直し点
・毎日記入されている方が多く、面談時に振 り返りを行いやすかった。	・初回までにノートの書き方を把握しておく ことが重要。
・目標を常に見直すことができ、実践してき たことの振り返りもでき、内容としてはと ても良い。	・利用者から血圧記入欄があったらよいとの 意見あり。
・目標を立てることでやることが明確になっ た。	・記入することが苦手な方へのフォローの仕 方。
・記入することで意識化できた。	・最終回に記入する9か月後、1年後の目標 が難しく感じられる傾向がある。
・ひとこと日記は活動・参加の視点から情報 を得るのにとても有効だった。	・食事を書く欄が必要。
・ひとこと日記に行動内容が書かれていると、 日頃の様子やフォローがしやすかった。	



■ 中間・最終カンファレンス及び卒業判定会議について

- ・各カンファレンスの意図を統一させる意味合いでも、様式があるとよい。
- ・現地のみではなく、zoom等を用いても良かったと思う。
- ・日程調整に苦慮した。
- ・会議の主催を事業所ではなく包括主導で行って欲しい。
- ・卒業後のイメージを持ってもらうために、初回にSCに入ってもらうのも良いのではないか。
- ・中間カンファレンスの必要性の見直し。



■ 試行サービス全般の感想や課題について

- ・市内の社会資源情報が集まるようなシステムがあるとよい。
- ・介護サービスから卒業する前提で始めるサービスであることを、担当者会 議から初回利用にかけて密な説明が必要と感じた。
- 事業への理解を深める事や面談技術等スキルアップ、地域の事を知ることが必要。
- ・実施場所やスタッフの時間、人員確保が課題。
- ・担当者会議前に同行訪問報告書の情報が欲しい。
- ・プログラムによっては、デイサービス利用者と一緒に行いたい。
- ・SCに施設に来てもらい、もっと社会資源を提供してほしい。
- ・開始日がバラバラだとすべての内容が異なるので大変だった。12回という 回数ではなく期間内で全員終わるようにして欲しい。



地域包括支援センターア ケート 結果

(回答15名)



■ サービス開始後の利用者の変化(身体、生活面など)について

- ・精神面・身体面ともに実施前よりも前向きになり活動的になった。
- ・毎日ホープノートを記入しながらその日を振り返り、次の目標にも積極的 に取り組む姿勢もみられていた。
- ・意識して身体を動かす習慣ができた。
- ・自分のために、身体のために、どうしたら良いか考えるようになった。
- ・開始当初は渋々通所していた方が、回を重ねるごとに身体や認知機能の改善を実感され、本事業を他の人にも知ってもらいたいと言われるまでになった。
- ・気持ちに余裕ができたのか家族にも優しく対応できるようになったこと、一人で悩まず周りの人の手を借りること、新しい取り組みが見つかったことが良かった。



■ 中間・最終カンファレンス及び卒業判定会議について

- ・日程調整が難しい。最終カンファレンスと卒業判定は一緒にまとめて行ってもいいのではないかと思う。
- ・中間カンファレンスは、リハ職から利用者の状況報告のみのため別の方法 (電話等)でも良いのではないか。
- ・本格実施では件数も増えるため会議回数の負担が大きく、支援者のスケジュール調整が難しいと思われる。



■ 試行サービス全般の感想や課題について

- ・密接に関わり短時間で効果が出たが、ケースが増えると同様の対応が難しい。他のケースもあるため、相応の人員確保が必要。
- ・卒業後の社会資源が少ない。
- ・最後まで続けられ生活意欲が改善したことが、自分にとって喜びとなった。
- ・介護サービスで補うのではなく、本人の力を取り戻す取組は良いことだと 実感できた。
- ・ネガティブな思考傾向や心理的なフレイルには短期集中予防サービスでは 限界があると感じた。
- ・新規を全て本事業の対象にするなら、包括だけでなく居宅介護支援事業所 の支援も必要。
- ・利用者だけでなく、家族、支援関係者に本事業を理解してもらうための周 知が必要。
- ・支援者同士の研修会を開催してほしい。



■ 試行サービスの検証

検証事項	
同行訪問日程調整	見直し
同行訪問状況報告書	見直し
カンファレンス及び 卒業判定会議	見直し
社会資源の提供	見直し
短期集中予防サービス 実施計画書	見直し
面談中心型プログラム	継続
ホープノート	継続
報酬単価	見直し

	R7年度方針
>	Web上でリハ職・包括が双方に入力可能な ツールを導入予定
>	様式の変更及び実施事業所へ情報共有する 運用に変更
•	カンファレンスは電話もしくはwebでの開催 可とし、負担減を図る
>	社会資源情報を一元化し、支援者・利用者 が使いやすい環境を整備
>	経過や変化が記入しやすいような様式に 変更
•	面談中心型プログラムを継続 スキルアップのための研修会開催
•	利用開始からの記入スタイルを継続 記入項目は利用者の意見を反映し微修正
	6,500円 → 8,000円に変更



■ 今後のスケジュール

R6年度 R7年度 2月 3月 4月 5月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 6月 3月 検討委員会 第4回 第1回 検討委員会 検討委員会 2/19 意向調査 事業者募集説明会 事業実施説明会 短期集中予防サービス 実施スタート R7.10.1からの新規申込を対象 事業者選定委員会 募集期間 同行訪問 同行訪問 同行訪問 リハ職説明会 リハ職勉強会 包括連絡会 関係機関 介護保険サービス事 業者等を対象とした 医師会説明 「集団指導| 民生委員説明